

# 合併後のまちづくりと 文化活動団体ネットワーク

## 新「木津川市」における 文化活動団体の展望

京都大学総合人間学部足立ゼミ

# 発表の流れ

問題意識

調査地・調査方法

木津町・加茂町・山城町の文化財

現状と目指すもの

3町の文化活動団体の課題

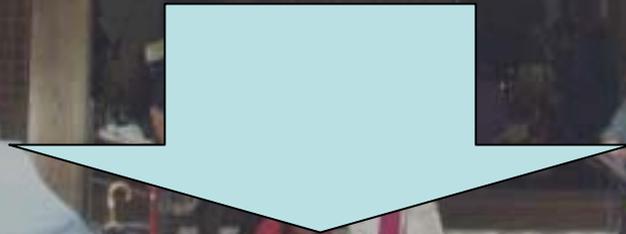
ネットワーク化の提唱

ネットワークの類型化と検証

木津川市への提案

# もうすぐ合併する3町だが・・・

- 木津町役場のM氏「合併の作業で忙しくて今後どうなるかはまったく決まっていない」
- 山城町の住民団体A氏「漠然とした不安を持っている」
- 2年前に合併した甲賀市のNPO役員O氏「全国どこでもみんな口をそろえていうんやけれども、合併して何もいいことない。・・・実際に行政のサービスは低下している」

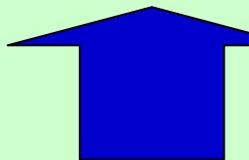


合併に際して  
このままでよいのだろうか？

# 調査地

2007年3月

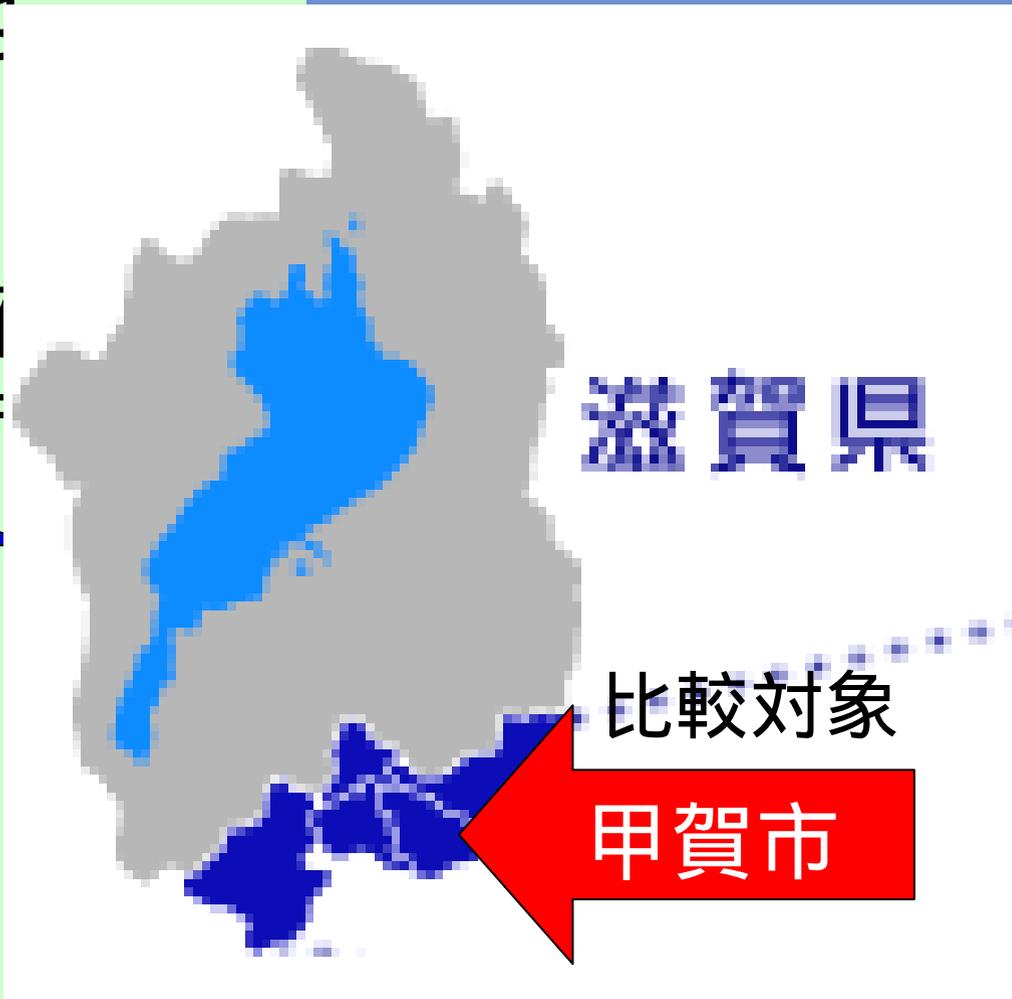
京都府  
「木津川市」



京都府相楽郡

京都府相楽郡

京都府相楽郡



滋賀県

比較対象

甲賀市



福井県

滋賀県

京都市

宇治市  
城陽市  
京田辺市

相楽郡

三重県

奈良県

調査方法： 主にヒアリング

# 木津町

学研都市に含まれる  
最も開発が進みつつある

# 山城町

山背古道の通る落ち着いた地区

# 加茂町

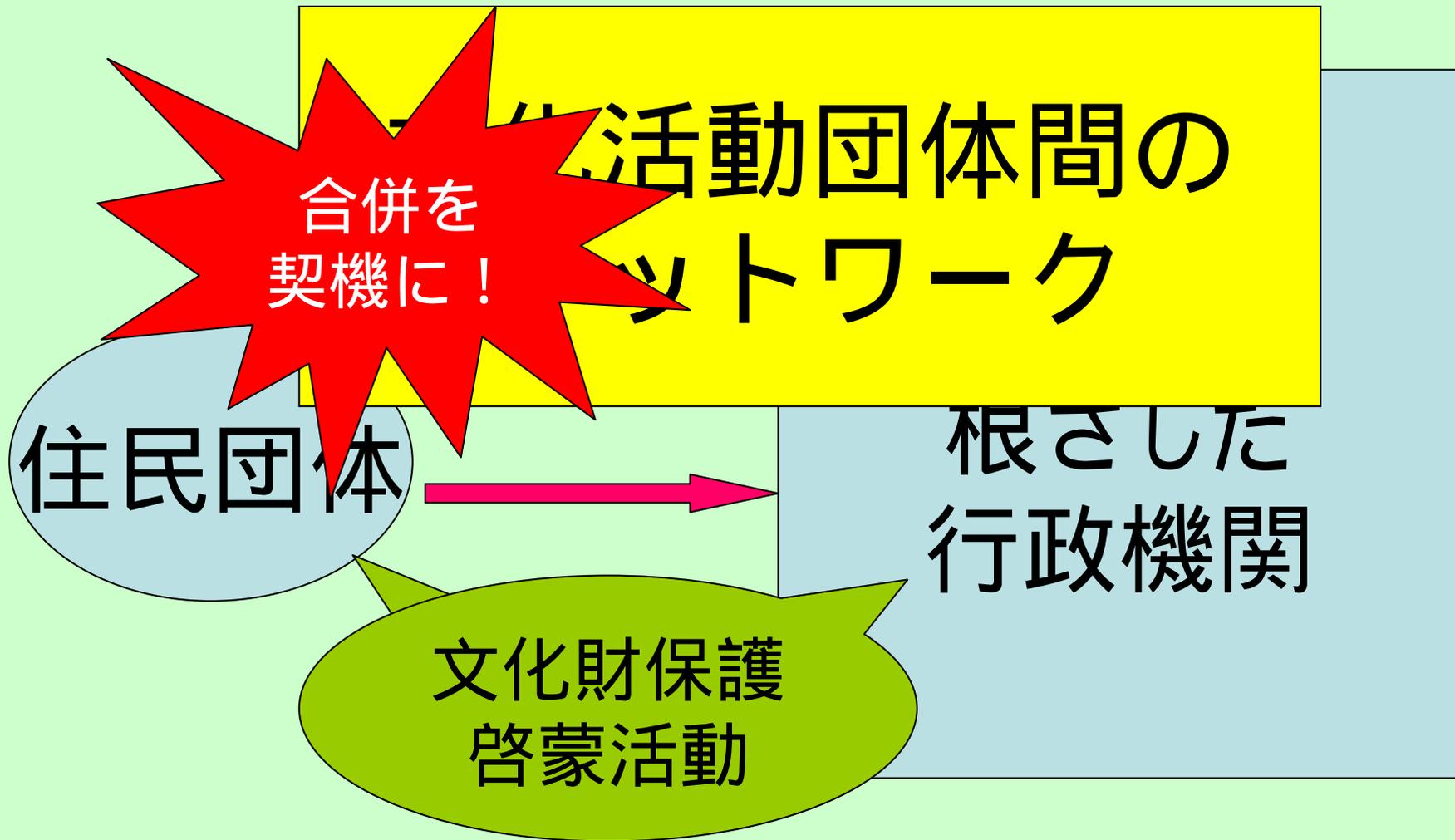
恭仁京がおかれた  
最も多くの文化財が残る地区

## 国指定重要有形文化財数

# 51

# 京都府内で第2位

# 合併後のまちづくりのために・・・



# 木津川市の主だった文化活動団体

文化財保護  
啓蒙活動

- 木津の文化財と緑を守る会
- 山城町ふるさと案内人の会
- ふるさと案内・かも

# 木津の文化財と緑を守る会

歴史的価値を  
行政に示すこ  
とが文化財保  
護の近道

研究発表会など  
学術的な活動

木津町の歴史を  
“深く正確に”  
知ってほしい

参加しに  
くいなあ

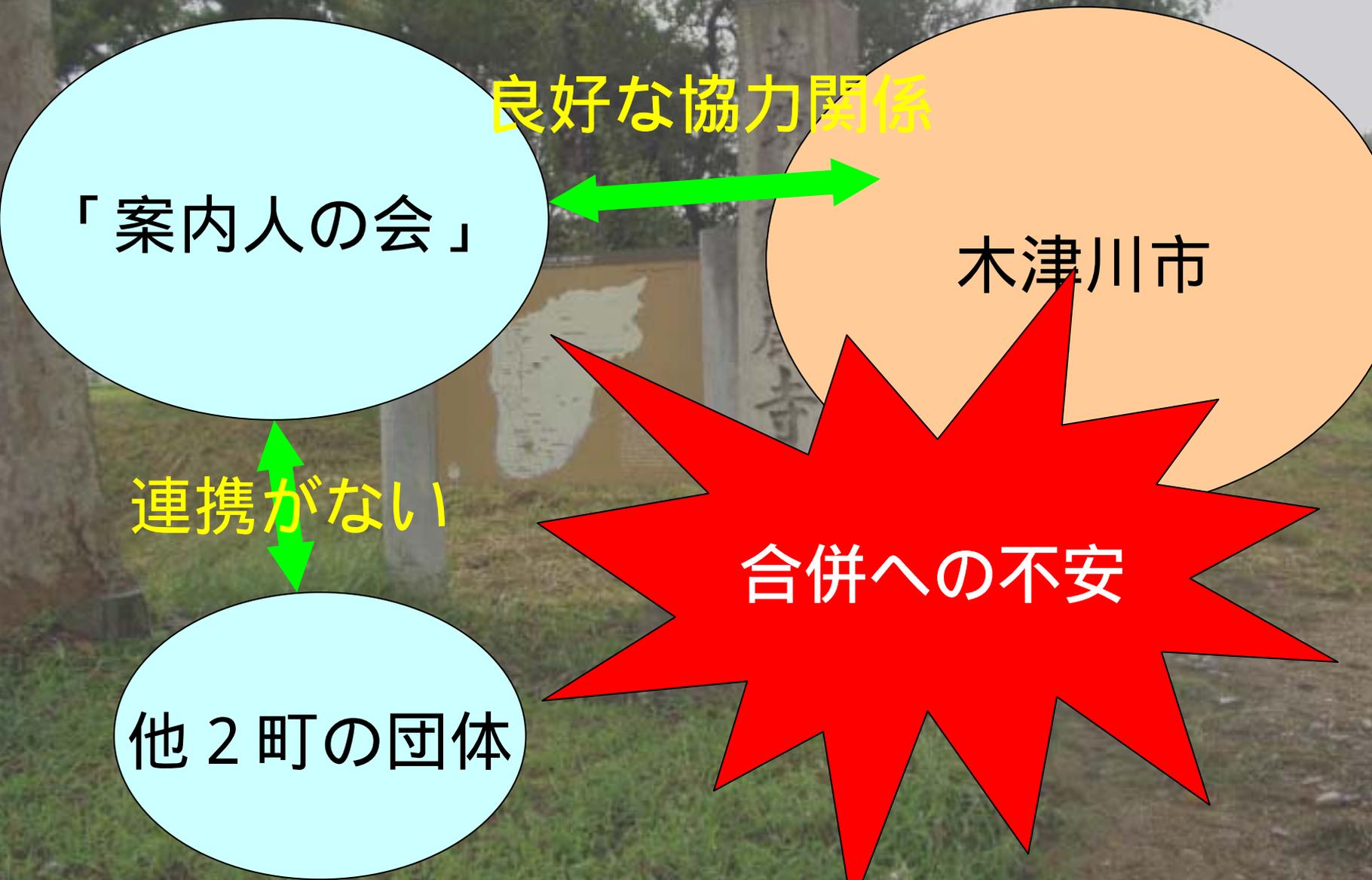
一般住民に文化財の  
よさを伝えられていない

「守る会」

一般住民



# 山城町ふるさと案内人の会



良好な協力関係

「案内人の会」

木津川市

連携がない

他 2 町の団体

合併への不安

# ふるさと案内・かも

文化財の  
青掃・草刈り

会員の多  
くは  
60・70代

会単独では  
難しい

加茂の文化財  
のよさを新市  
に  
広めたい

ふるさと案内・かも

## 三町合併

# 3町の文化活動団体の課題

一般住民への  
アピール  
行政からの自立  
他町へのアピール

## 問題の解決へ前進

### 3町の多数の文化活動団体が連携

木津の文化財  
と緑を守る会

山城町ふるさと  
案内人の会

ふるさと案内・  
かも

## 文化活動団体ネットワーク

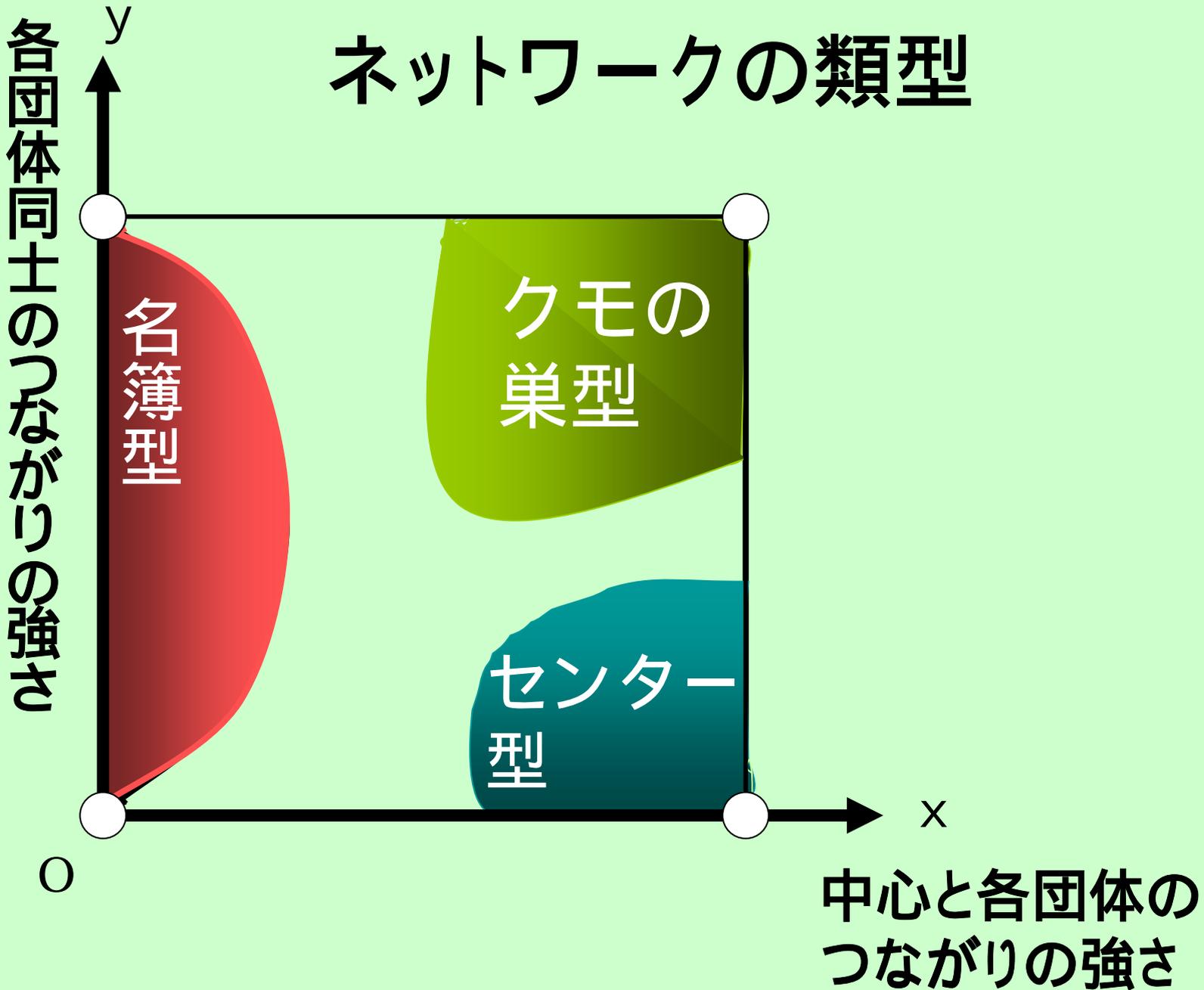
3町  
の他団体

3町  
の他団体

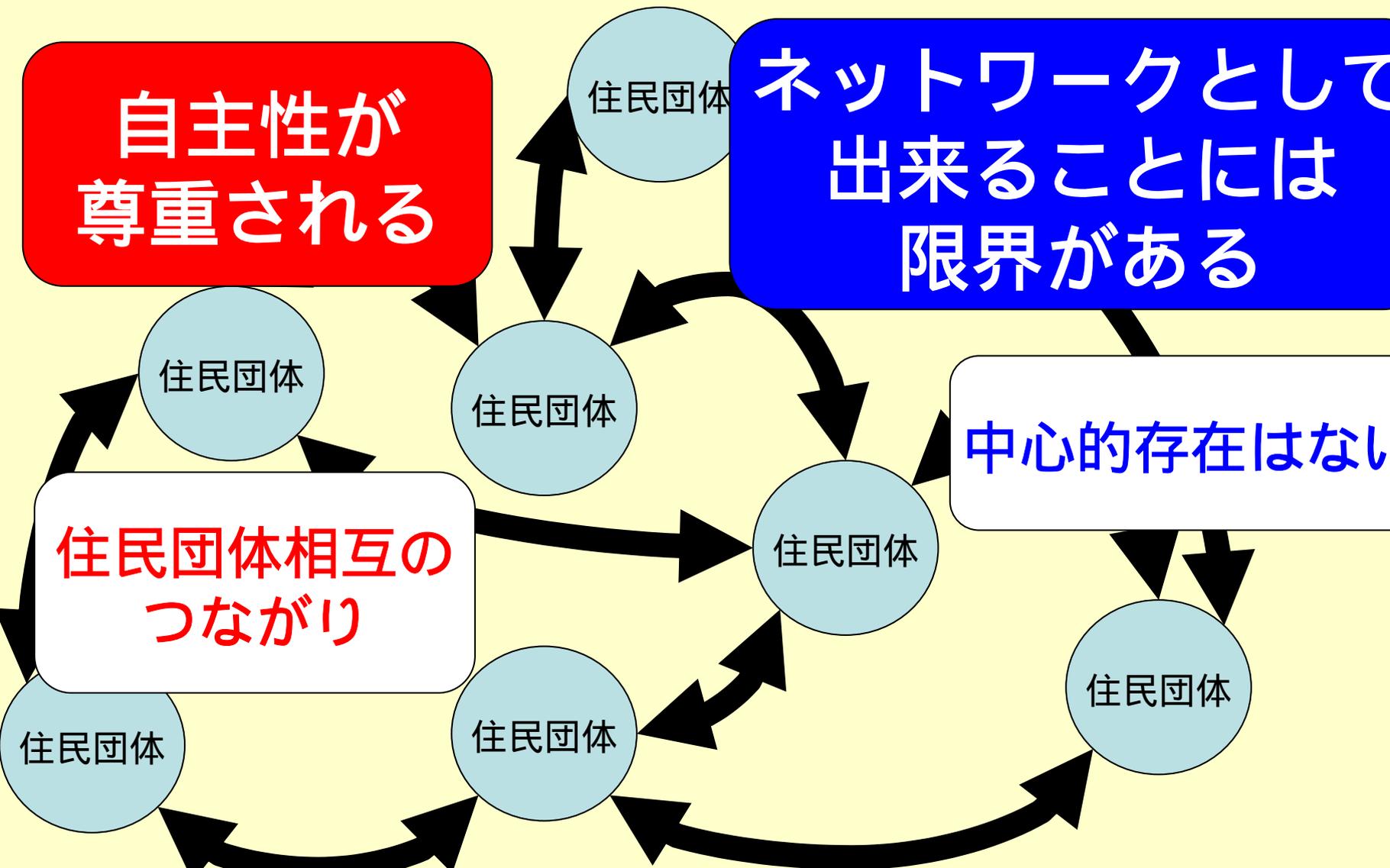
3町  
の他団体

3町  
の他団体

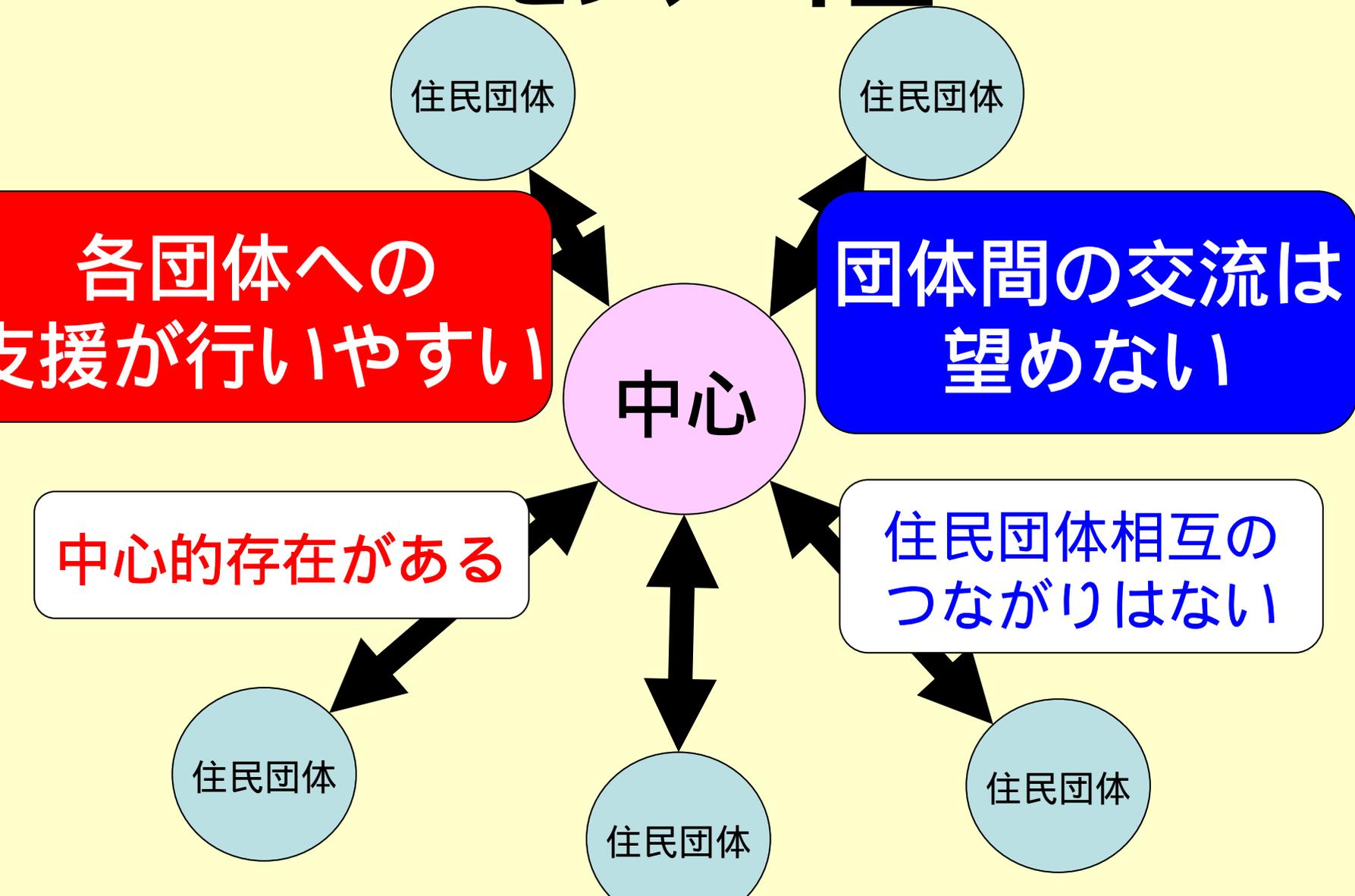
# ネットワークの種類



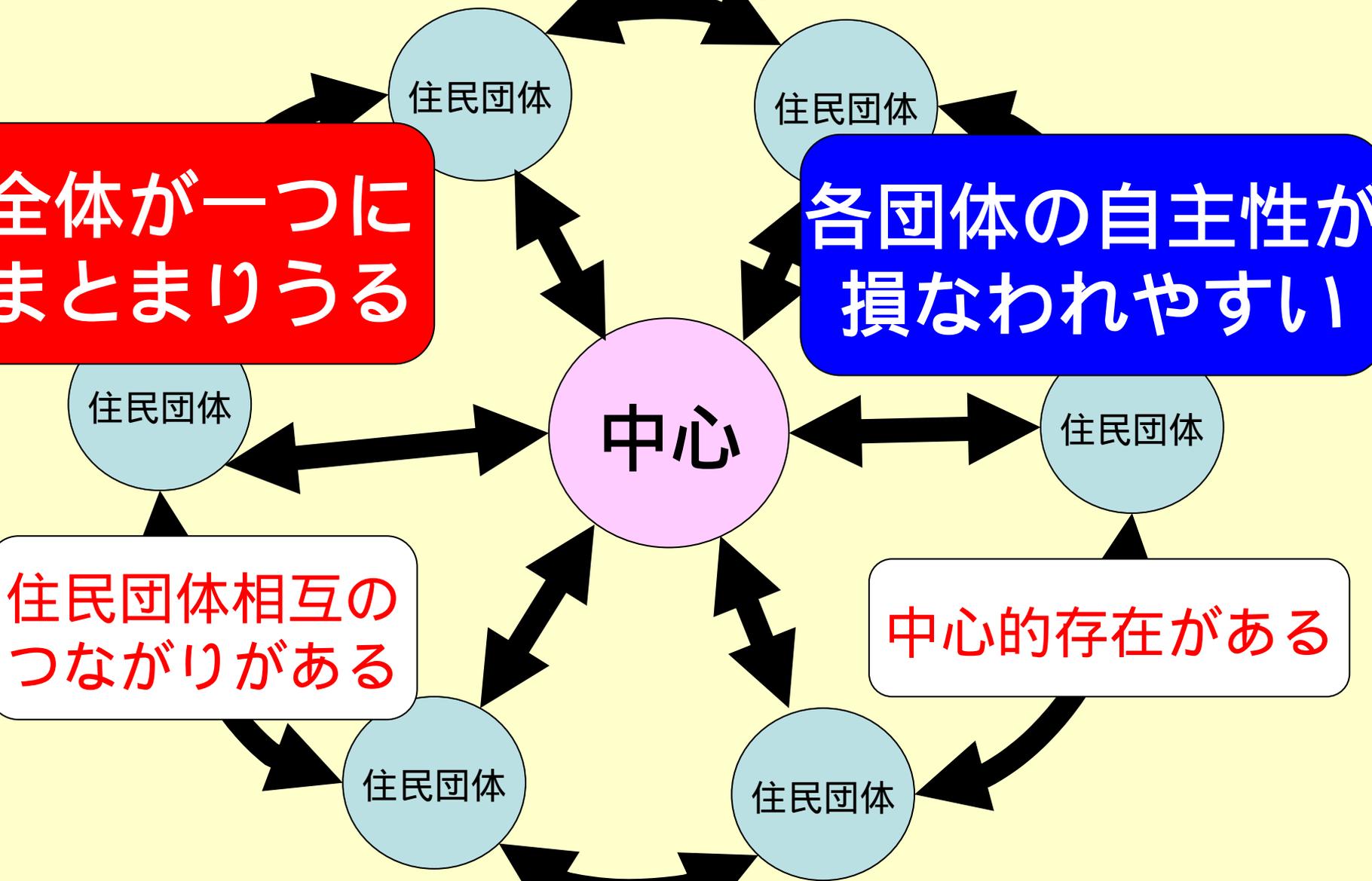
# 「名簿」型



# 「センター」型



# 「クモの巣」型



# 木津川市文化活動団体に ふさわしいネットワーク



# 木津川市文化活動ネットワークへの提案

こうか市民活動  
ネットワーク

協働という大きな目標

行政が呼びかけて設立

各団体から人員を出し  
幹事会を形成

部会で月2回の市民サロン  
年数回の市民セミナーを主催

木津川市文化活動  
ネットワーク

文化活動団体活性化という目標

行政が呼びかけて設立

各団体から人員を出し  
幹事会を形成

幹事会は目的ごとに団体を幹放  
具体的なイベント主催は各団体

# 実行可能な機能

- 他の参加団体との情報共有
- 行政との交渉力の強化
- 団体間での人的交流
- 広報活動の効率化

経験を積むのを待つ必要

中心には調整役としての負担

木津の文化財  
と緑を守る会

山城町ふるさと  
案内人の会

ふるさと案内・  
かも

一般住民の  
アピール

**木津川市文化活動団体の活性化**

行政の  
アピール

他団体の  
アピール

## <先行論文>

- 城所哲夫・志摩憲寿（2005）『多様な市民活動団体のネットワーク化に関する千葉県5都市におけるアンケート調査・インタビュー調査から』
- 野淵幹生（2002）『ネットワーク型コミュニティ形成によるコミュニティ・ベクトルのまちづくり展開の可能性 - 札幌・円山裏参道地区のまちづくり活動を事例として』
- 熊谷昌彦（1991）『遠野市の市民センター組織における住民団体のネットワークについて - 都市における教育関連施設の複合化に関する基礎的研究』

## <参考文献>

- 菅沼栄一郎（2005）『村が消えた - 平成の大合併とは何だったのか』祥伝社
- 佐々木信夫（2004）『地方は変わるか - ポスト市町村合併』筑摩書房
- 諸富徹（2003）『環境』岩波書店
- 保母武彦（2002）『市町村合併と地域のゆくえ』岩波書店
- 久岡学 他（2002）『「田舎の町村を消せ！」市町村合併に抗うムラの論理』新

ご清聴ありがとうございました

